

### Ⅲ. 小学生アンケート

#### 1. 調査概要

本アンケート調査は、匝瑳市の環境保全等に係る政策を総合的かつ計画的に推進するため、環境に関する小学生の意識や要望等を把握する目的で実施したものである。小学生アンケート調査の対象等は以下の通りである。

- ①調査対象地域 匝瑳市全域
- ②調査対象 小学5年生全員（匝瑳市立小学校）
- ③サンプル数 282人
- ④調査方法 小学校の先生を通じた直接配布・直接回収方式
- ⑤回収結果 回収数：276票 回収率：97.9%

※回収数は、全回収票より白紙票を除いた値

#### 2. 調査内容（設問項目）

##### ①属性

F 1 性別

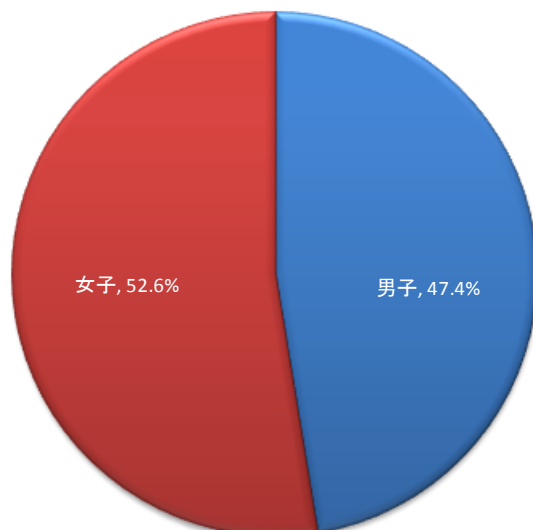
##### ②設問

問1	市の自然や環境に対する意識
問2	良いと思う・悪いと思う理由と場所
問3	身の回りの環境で気になる問題
問4	市の自然を守るために、しなければならないこと
問5	リサイクルや省エネルギーの実践状況
問6	実践しているリサイクルや省エネルギー活動
問7	あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由
問8	早く解決したい地球温暖化問題
問9	市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方がよいこと

### 3. 調査結果

#### (1) 回答者の属性

女子が 52.6%、男子が 47.4%とやや女子からの回答が多かった。

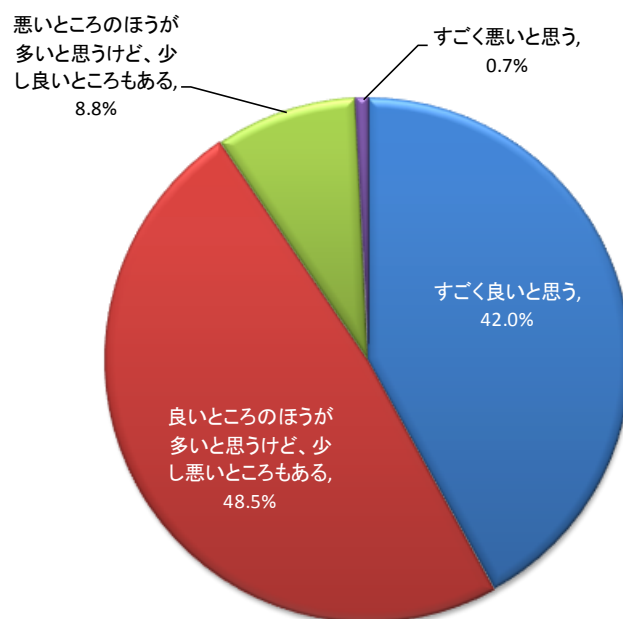


図Ⅲ-1 回答者の属性

#### (2) 身近な環境について

##### ①市の自然や環境に対する意識<問1>

「すごく良い」と「少し悪いところもある」を合わせると約9割の児童が肯定的である。「すごく悪い」は0.7%と極めて少数であった。



図Ⅲ-2 市の自然や環境に対する意識

## ②良いと思う・悪いと思う理由と場所<問2>

良いと思う理由については、自然が多いことやカブトムシやクワガタムシ、カエルなど身近な生き物がいることをあげる児童が多かった。また、絶滅が危惧されているトウキョウサンショウウオの棲息地であることを誇らしく感じている児童も見受けられた。植木の街であることも匝瑳市を良いと思う理由にあげており、自然豊か、緑が多い、花がきれいなどの意見もみられた。

良いと思う場所では、野栄ふれあい公園や天神山公園など、身近な公園の名称が出てきた。飯高壇林や九十九里浜も良いと感じており、場所ではないが、チューリップ祭りなど地元の行祭事が良いとの意見もみられた。

悪いと思う理由と場所については、ゴミの不法投棄やポイ捨てが多いことで、特に道路や川などに捨ててあるのが目に付いているようである。全般的には悪い理由・場所よりも良い理由・場所をあげている児童が多い印象であった。

### 【代表的な意見】

#### ◆快適だと思ふ理由や場所

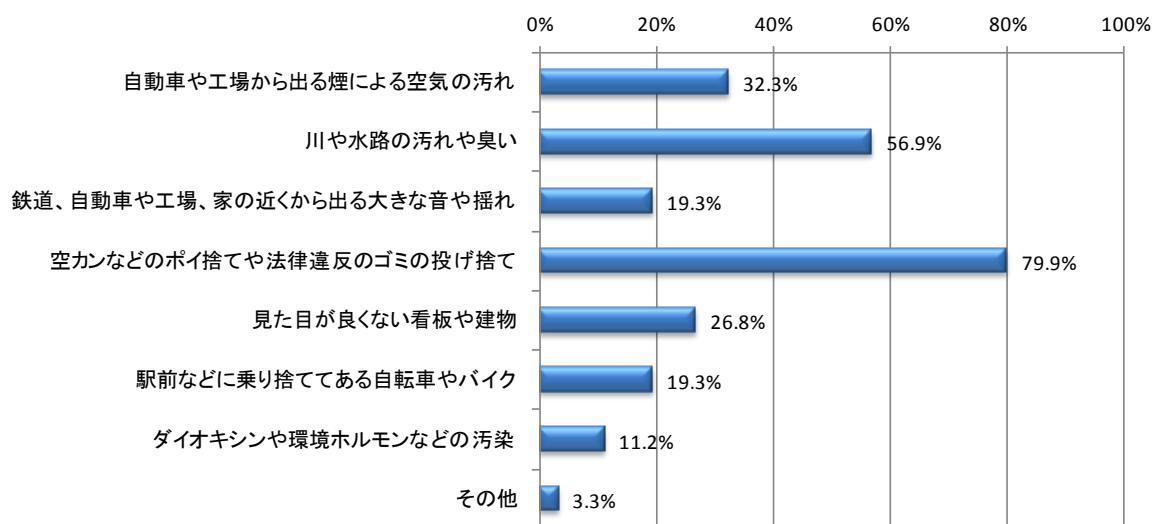
- ☆ 緑や自然の物がたくさんあっていいと思う。
- ☆ 八日市場では祭りが毎年行われてるし、いい高だんりんなど古いお寺などがあるから
- ☆ 植木が日本一だし、身近に公園や十二しよ神社などがあるからです。祭りもあります！しかも米作りもさかんです。わが町ベストスリーにも出ていた「そうさのまい」も大きく出きあがっていいです。
- ☆ 家のまわりに、サンショウウオいるし、近くに田や山もあって、自然豊かでかんきょうはいい方だと思う。都会よりゴミなども少ない。
- ☆ トウキョウサンショウウオはぜつめつきぐしゅだけど今もいるから。学校の近くの池など。
- ☆ 歴史ある八日市場小、お祭りの多い市だから

#### ◆不快だと思ふ理由や場所

- くりやま川などゴミをすててある。
- 緑が多くて良いと思うけど、あきカンやゴミなどがおちていたりするから
- ポイすてがある。
- 花がすくない。たねをまいてほしい。
- とにかく道が細すぎ！歩道をもっと広くして下さい。
- いろいろゴミやはりがね、タイヤ、もうふなど林やくさがいっぱいはえているところにゴミがいっぱいすててあるから。
- いつも登校する時に通っている所にけっこうな量のゴミがポイ捨てされているから。

### ③身の回りの環境で気になる問題<問3>

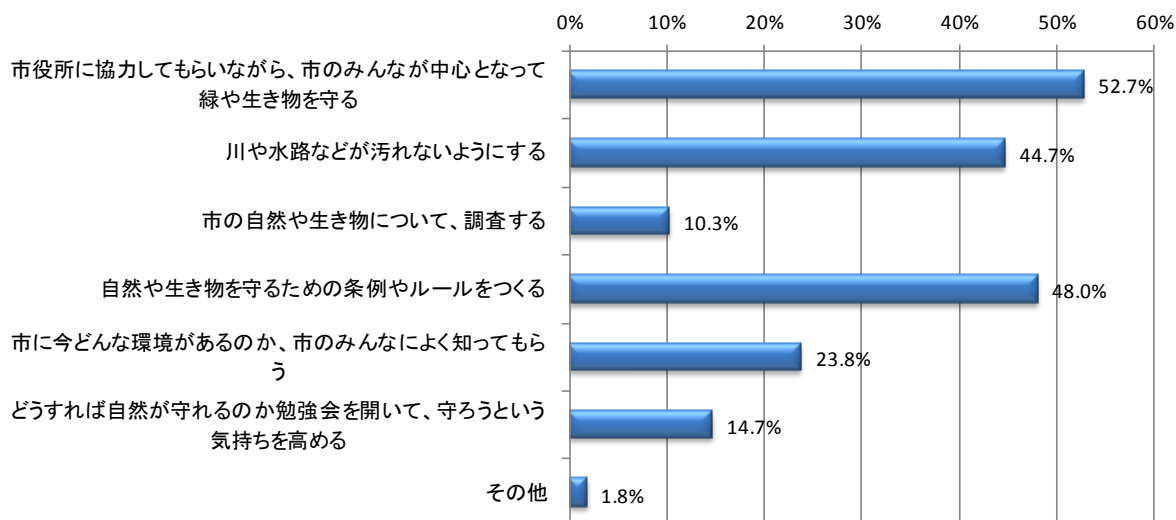
身の回りで気になる環境問題としては、「空カンなどのポイ捨てや法律違反のゴミの投げ捨て」が79.9%と最も高く8割の児童が気になる問題としている。また、「川や水路の汚れや臭い」が56.9%と次に高い結果であった。



図Ⅲ-3 身の回りの環境で気になる問題

### ④市の自然を守るために、しなければならないこと<問4>

市の自然を守るためには、「市役所に協力してもらいながら、市のみんなが中心となって緑や生き物を守る」取り組みが必要と回答した児童が最も多く、次いで「自然や生き物を守るための条例やルールをつくる」が多かった。生き物を守る取り組みが必要と感じている児童が多いことが窺える。

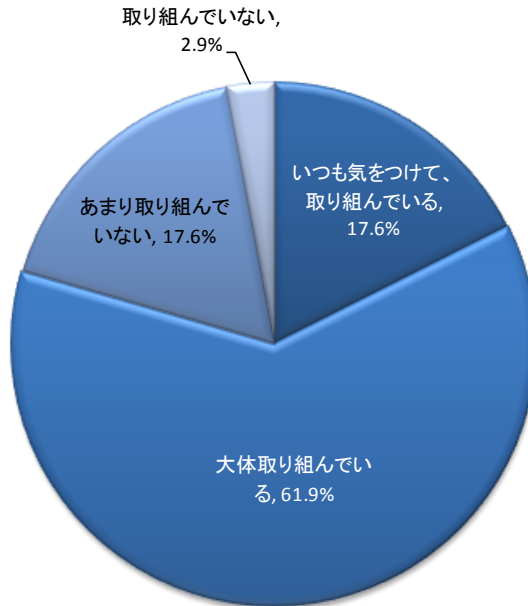


図Ⅲ-4 市の自然を守るために、しなければならないこと

### (3) リサイクルや省エネルギーに関する意識

#### ①リサイクルや省エネルギーの実践状況<問5>

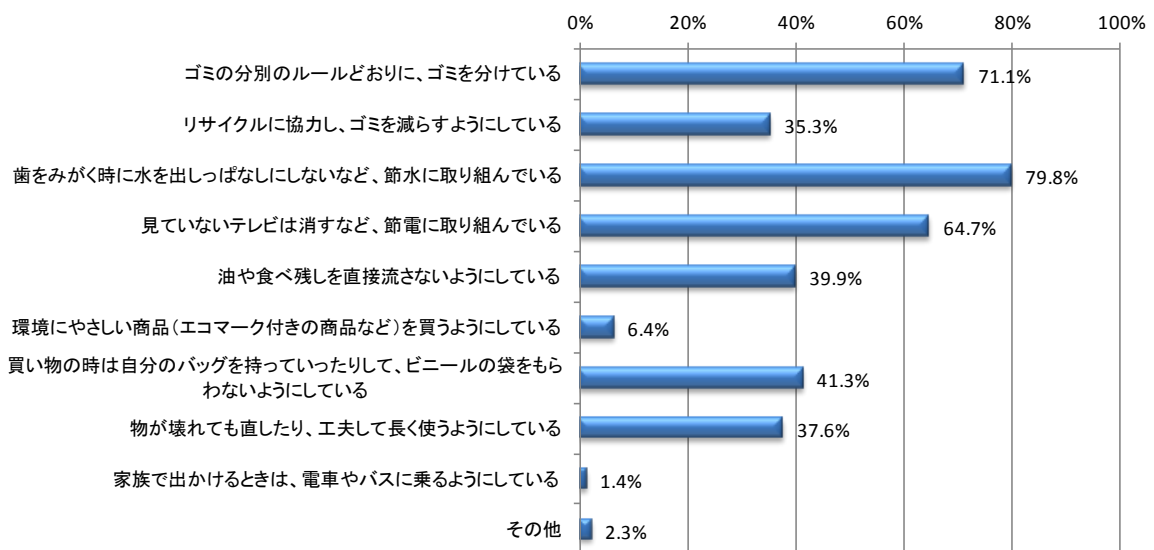
リサイクルや省エネルギーへの実践では「いつも」と「大体」を合わせて約8割の児童が取り組んでいると回答しており、ほとんどの児童がリサイクルや省エネルギーに取り組んでいることがわかった。



図Ⅲ-5 リサイクルや省エネルギーの実践状況

#### ②実践しているリサイクルや省エネルギー活動<問6>

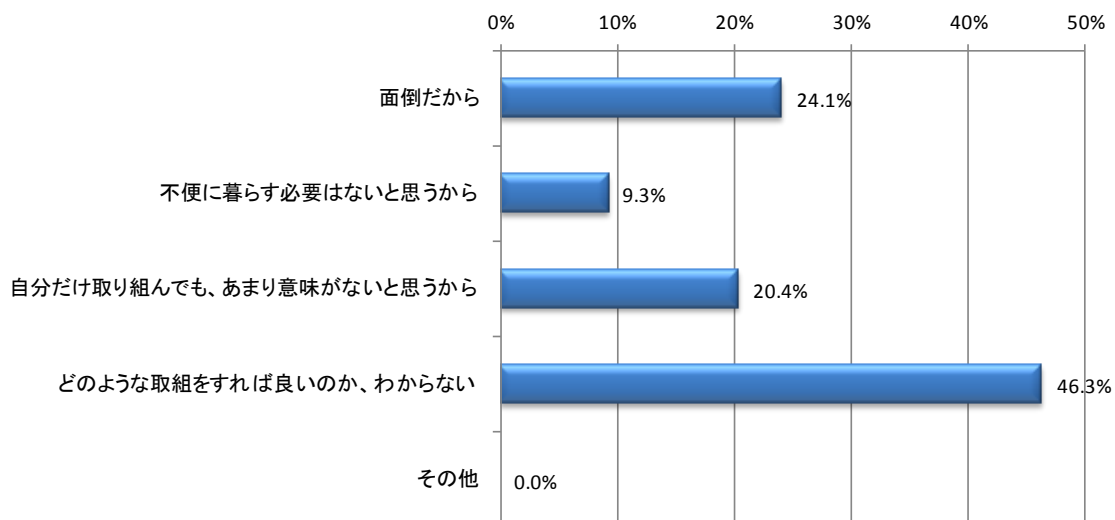
具体的なリサイクルや省エネルギーの取り組みとしては、歯磨きの時などの「節水」や「ごみの分別」が7割以上の回答があった。また、見ていないテレビを消すなどの「節電」も6割を超えて高い回答であった。



図Ⅲ-6 実践しているリサイクルや省エネルギー活動

### ③あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由<問7>

リサイクルや省エネルギーに取り組んでいない理由としては「取り組み内容がわからない」が最も多く46.3%で、取り組みたい気持ちはあるが、何をすれば良いかがわからないため取り組めていない理由となっている。

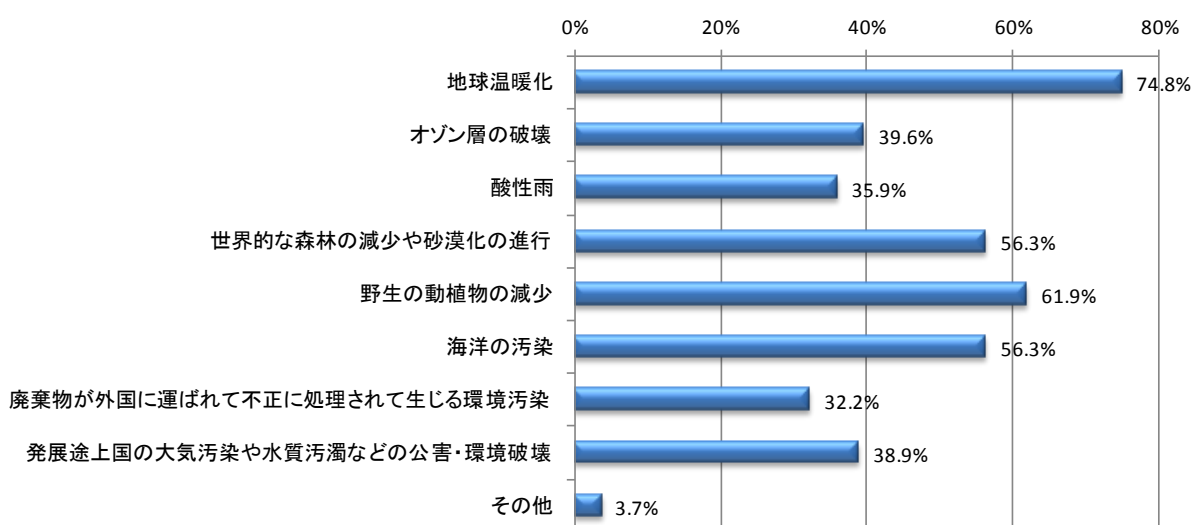


図Ⅲ-7 あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由

## (4) 地球環境問題について

### ①早く解決したい地球環境問題<問8>

地球環境問題で早く解決したいことは「地球温暖化」が74.8%と最も多く、次いで「野生の動植物の減少」が61.9%であった。「地球温暖化」はニュースや天気予報などでよく耳にするため小学生でも環境に与えている影響が大きいと認識していることがわかる。



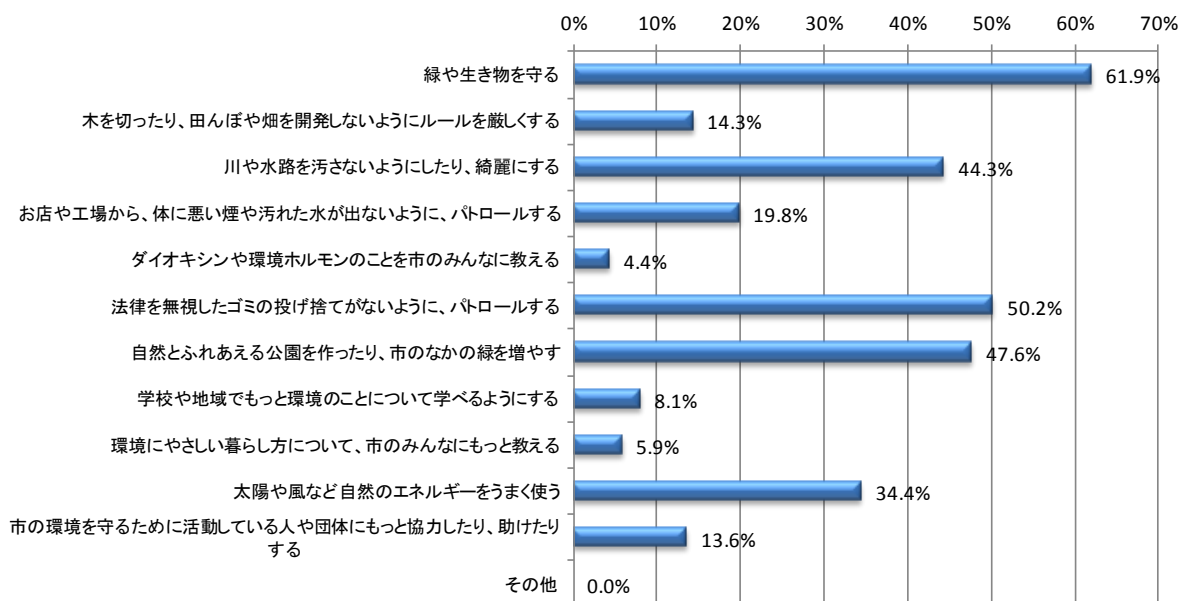
図Ⅲ-8 早く解決したい地球温暖化問題

## (5) 市のみなで行う環境づくり

### ①市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと<問9>

市をあげて環境をよくするために取り組む内容として、「緑と生き物を守る」を選んだ児童が61.9%と最も多く、自然の生き物を大切にす姿勢が窺える。次に多い回答は「法律を無視したゴミの投げ捨てがないように、パトロールする」の50.2%で、ルール違反などに対する厳しい姿勢や純粋な正義感が反映された回答といえる。

また、「自然とふれあえる公園を作ったり、市のなかの緑を増やす」が3番目に多い回答で、自然や緑を大切にしたい気持ちが現れている。



図Ⅲ-9 市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと

## IV. 中学生アンケート

### 1. 調査概要

本アンケート調査は、匝瑳市の環境保全等に係る政策を総合的かつ計画的に推進するため、環境に関する中学生の意識や要望等を把握する目的で実施したものである。中学生アンケート調査の対象等は以下の通りである。

- ①調査対象地域 匝瑳市全域
- ②調査対象 中学2年生全員（匝瑳市立中学校）
- ③サンプル数 317人
- ④調査方法 中学校の先生を通じた直接配布・直接回収方式
- ⑤回収結果 回収数：303票 回収率：95.6%

※回収数は、全回収票より白紙票を除いた値

### 2. 調査内容（設問項目）

#### ①属性

F 1 性別

#### ②設問

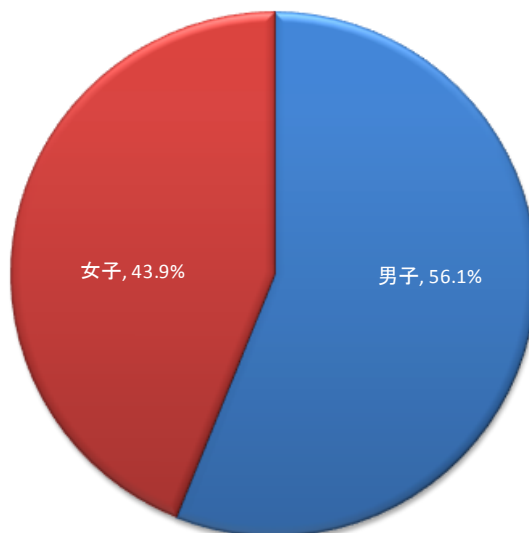
問1	市の自然や環境に対する意識
問2	良いと思う・悪いと思う理由と場所
問3	身の回りの環境で気になる問題
問4	市の自然を守るために、しなければならないこと
問5	リサイクルや省エネルギーの実践状況
問6	実践しているリサイクルや省エネルギー活動
問7	あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由
問8	早く解決したい地球温暖化問題
問9	市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方がよいこと



### 3. 調査結果

#### (1) 回答者の属性

男子が 56.1%、女子が 43.9%とやや男子からの回答が多かった。

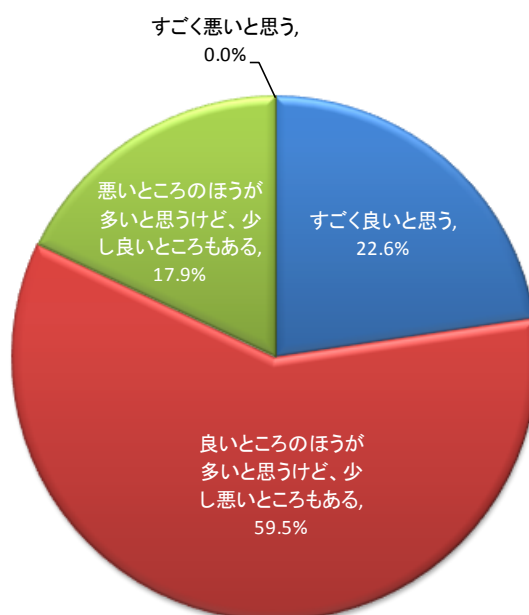


図IV-1 回答者の属性

#### (2) 身近な環境について

##### ①市の自然や環境に対する意識<問1>

「すごく良い」と「少し悪いところもある」を合わせると約8割超の生徒が肯定的である。「すごく悪い」と回答した生徒はいなかった。



図IV-2 市の自然や環境に対する意識

## ②良いと思う・悪いと思う理由と場所<問2>

良いと思う理由については、豊かな自然があること、植木をはじめ木がたくさんあり、空気が綺麗なこと、絶滅危惧種のトウキョウサンショウウオが棲息していることや昆虫、野鳥などの身近な生き物がいることなどをあげている。

良いと思う場所では天神山公園などの身近な公園や飯高壇林寺、九十九里浜などが出てくるが、九十九里浜はゴミが多く、悪いと思う場所としても多くみうけられた。

悪いと思う理由については、道路や川・用水路にポイ捨てがあつたり、山林に家電製品などの不法投棄があることが理由として多く、鉄道駅周辺の建物への落書きが悪い理由にしている生徒もみられた。

悪いと思う場所としては、九十九里浜や新川が濁っているなどの記載があり、河川や用水路では臭いがあることも悪い理由・場所となっている。

### 【代表的な意見】

#### ◆快適だと思ふ理由や場所

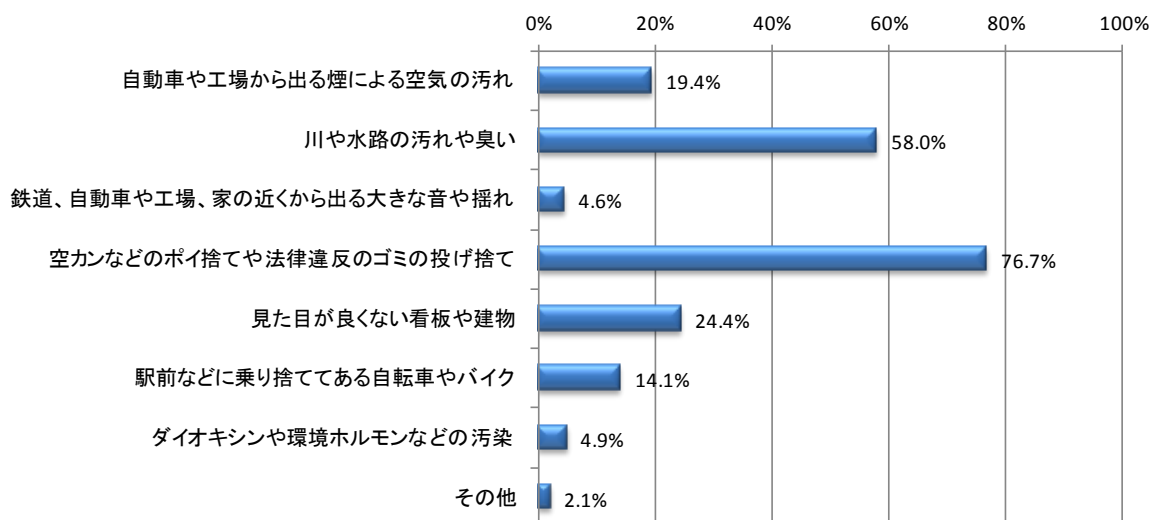
- ✧ 自然いっぱいの町で空気がきれいだから。
- ✧ 東京サンショウウオがいるから豊栄小を下った所にある池。
- ✧ 自然が沢山あるから。天神山公園や山下公園、わかしお公園などたくさん公園があつて小さな子も遊べるから良いと思う。
- ✧ サンショウウオという珍しい生物がいるし、緑が多いから。
- ✧ 飯高にはホテルや自然が多く、暮らしやすいから。
- ✧ 緑が沢山あり空気がきれいな所がある。昔ながらの神社が残つていてそこに自然も残つている。
- ✧ 他の市と比べたら自然が多いから、田んぼにも鳥が沢山いるから、川や池には色々な生き物がいるから。
- ✧ 植木の町匝瑳市はいろんな所で木や花が沢山あつてきれい。

#### ◆不快だと思ふ理由や場所

- 道に空き缶やゴミなどが落ちてゐるから。
- そうぼり川や新川がとても汚いから。ゴミのポイ捨てが沢山あつて川や道ばたにゴミが落ちてゐる。
- 人目のない道には缶やゴミがちらつていたり、九十九里海岸の砂浜にはよくいろんなゴミがある。
- 自然が綺麗な所は綺麗だけど、ゴミが放置されてゐる場所もあり、差が激しい。
- 自然風景が残つてゐることは良いと思いますが、どこにいてもゴミが投げ捨てられていて景観をそこねてゐるのではと思います。
- あえて悪いところだけ言うと、森とか山の中に、冷蔵庫とか洗濯機とか風呂釜とか沢山捨ててある。

### ③身の回りの環境で気になる問題<問3>

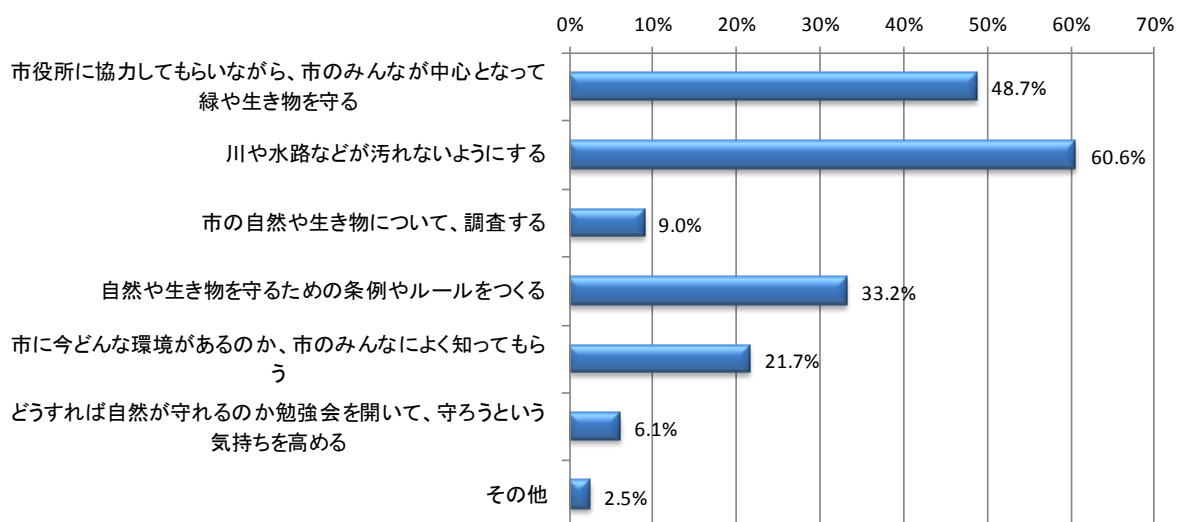
身の回りの環境で気になる問題では「空カンなどのポイ捨てや法律違反のゴミの投げ捨て」が76.7%と最も多く、次いで「川や水路の汚れや臭い」の58.0%であった。また、「見た目が良くない看板や建物」が24.4%と4人1人が気になる問題と認識している。



図IV-3 身の回りの環境で気になる問題

### ④市の自然を守るために、しなければならないこと<問4>

市の自然を守るためには「川や水路などが汚れないようにする」が60.6%と最も多く、水質汚染に対して敏感であるといえる。次に多かったのは「市役所に協力してもらいながら、市のみんなが中心となって緑や生き物を守る」が48.7%と5割近くの生徒が市民が中心となった取り組みが必要と感じている。

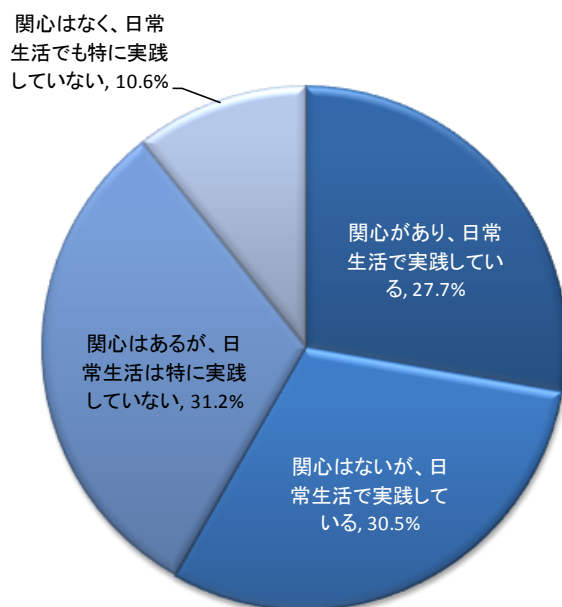


図IV-4 市の自然を守るために、しなければならないこと

### (3) リサイクルや省エネルギーに関する意識

#### ①リサイクルや省エネルギーの実践状況<問5>

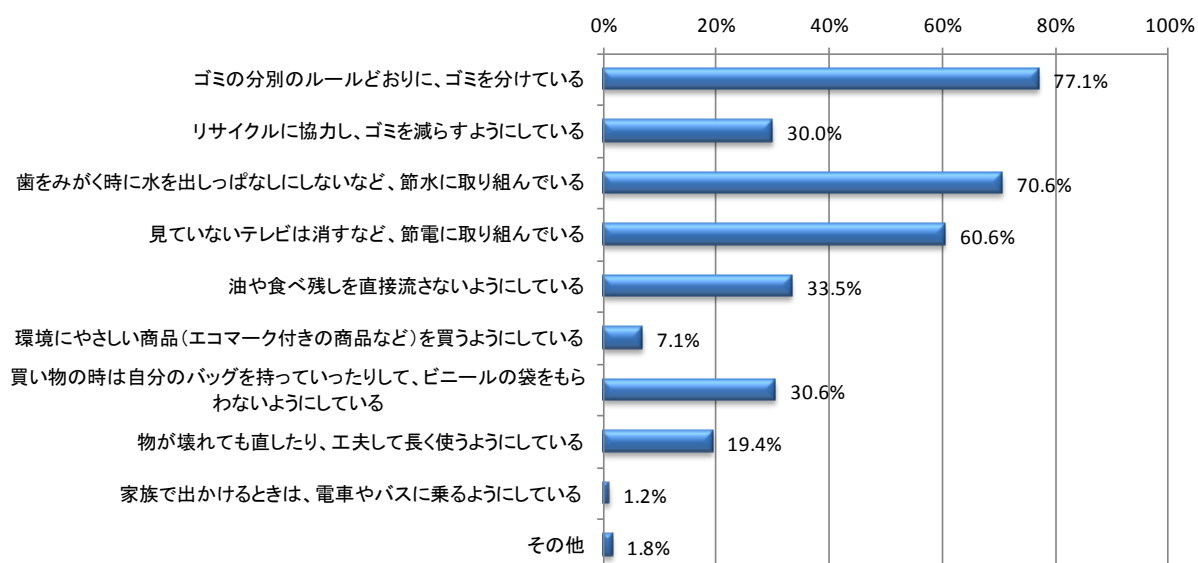
リサイクルや省エネルギーに対する実践では、関心の有無に関係なく実践している生徒が6割弱であった。一方、関心の有無に関係なく実践していない生徒は4割強おり、実践していない生徒も少なからず存在している。



図IV-5 リサイクルや省エネルギーの実践状況

#### ②実践しているリサイクルや省エネルギー活動<問6>

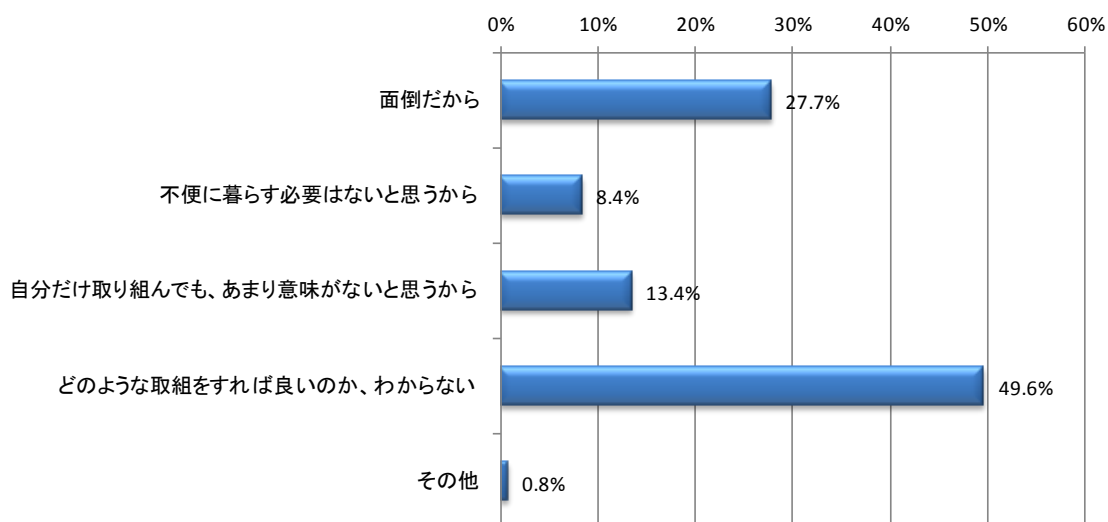
実際に実践しているリサイクルや省エネルギー活動は「ごみの分別」と「歯磨き時の節水」が7割を超えている。また、見ていないテレビなどを消す「節電」も6割を超えており、身近な「節水」や「節電」を多くの生徒が実践している。



図IV-6 実践しているリサイクルや省エネルギー活動

### ③あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由<問7>

リサイクルや省エネルギーに取り組んでいない理由を尋ねたところ、「どのような取り組みをすれば良いのか、わからない」が49.6%と最も多く、取り組み内容を具体的に提示すれば取り組むことになる可能性があるものといえる。一方「面倒だから」が27.7%と次に多く、この生徒には意識改革が必要である。

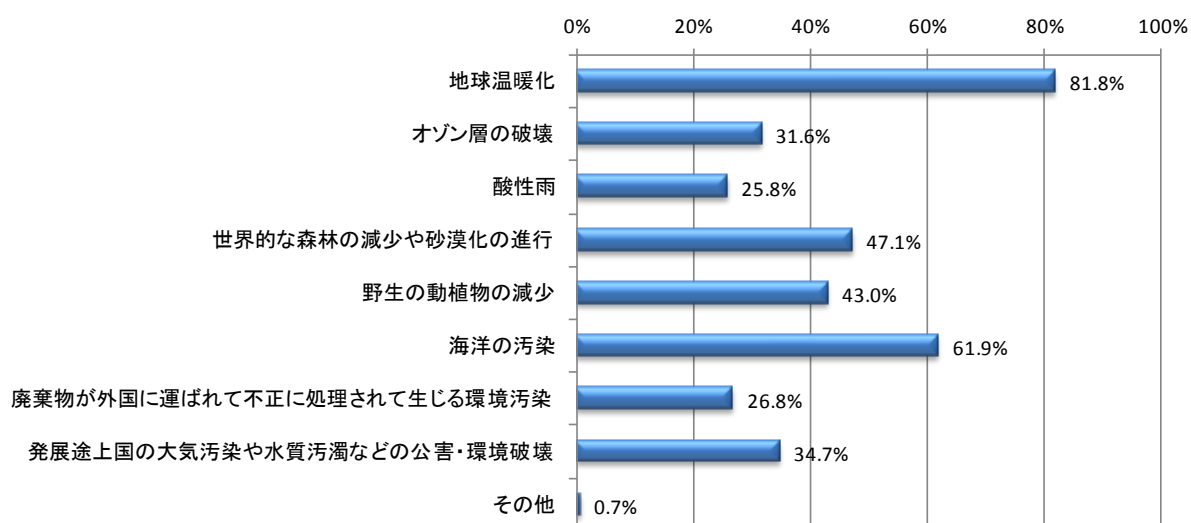


図IV-7 あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由

## (4) 地球環境問題について

### ①早く解決したい地球環境問題<問8>

地球環境について解決を急ぐ問題としては「地球温暖化」が81.8%と最も多く、次いで「海洋汚染」の61.9%であった。また、3番目に「世界的な森林の減少や砂漠化の進行」が選ばれており、急速に進む気象変動に危機感を抱いている生徒が多いものと思われる。

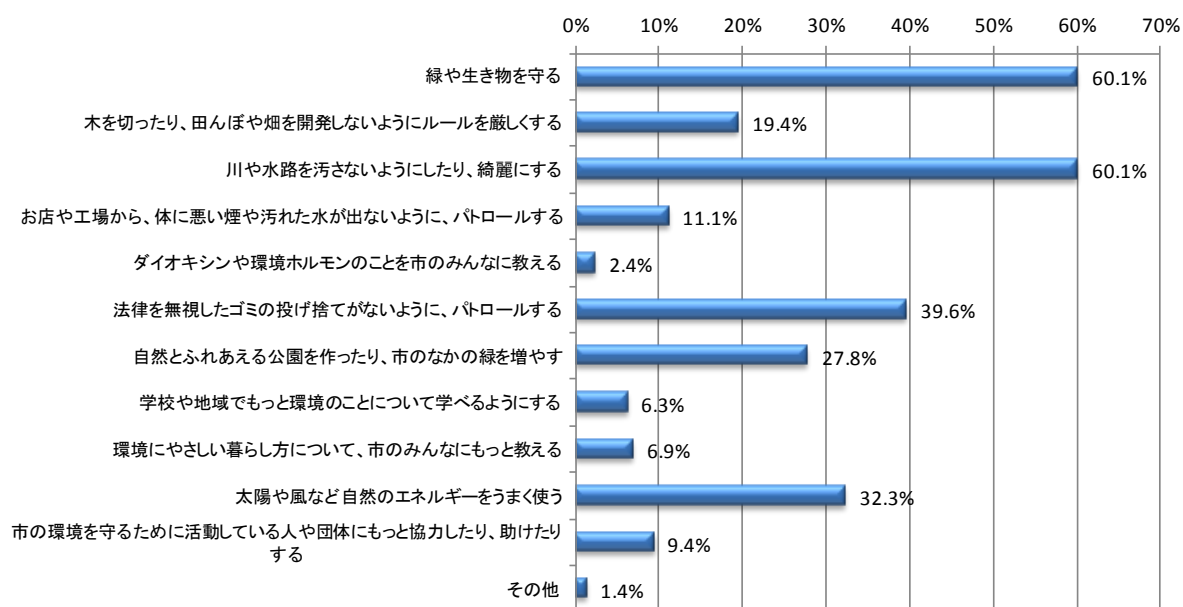


図IV-8 早く解決したい地球環境問題

## (5) 市のみなで行う環境づくり

### ①市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと<問9>

市の環境を良くするために取り組むべき内容として「緑や生き物を守る」と「川や水路を汚さないようにしたり、綺麗にする」が同じ 60.1%と高い回答であった。また、「法律を無視したゴミの投げ捨てがないようにパトロールする」が 39.6%と 2 番目に多く、身近な緑や河川の保全とごみの不法投棄をなくす取り組みを望む生徒が多いことがわかった。



図IV-9 市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと